



<http://www.flickr.com/photos/94393434@N00/2914733320/>

<http://www.flickr.com/photos/94393434@N00/2914738046/>

<http://www.flickr.com/photos/imka/653267040/>

<http://www.flickr.com/photos/imka/2753473377/>

画像を見ると、箱の切り取り線の形状は、どの商品も似ているし、開けやすい形状なので、従業員は手間をかけずに切り取ることができる。4番目の画像を見ると、冷凍・冷蔵食品でさえ、箱に入れたまま庫内に陳列していることが分かる。

仕入れ箱の仕様を、自社店舗の陳列様式に合わせてもらうには、サプライヤーの協力が必要だが、全社に協力を求めるのは困難だ。ALDI の場合は、商品のほとんどが PB 商品なので、そのような問題が少ない。同社店舗の商品アイテム数は 700~800 だが、そのうち 600~700 アイテムが PB 商品である（以下、参考記事 URL）。